

2025年度 駒ヶ根市優良建設工事表彰 特集

市民の財産を高品質で完成



受賞者が伊藤市長や幹部職員などと共に記念撮影



受賞者をたてる
伊藤市長

駒ヶ根市は2025年度優良建設工事に2件を選定した。受賞者は小平建設（駒ヶ根市）とヤマウラ（同市）。24年度に竣工した請負金額500万円以上の建設工事39件を対象に、厳正な審査を経て決定したもので、いずれも優れた技術力に加え、施工に対する真摯な姿勢により、市民の財産である社会資本を高品質で整備した。

11月18日に市役所で開かれた表彰式には伊藤祐三市長をはじめ幹部職員が列席し受賞者の栄誉をたたえた。伊藤市長はあいさつで「表彰を通じて自信と誇りを持っていただき、さらなる品質向上に取り組まれることを期待している。また市民にも、努力している企業の存在を知ってほしい」と本制度の意義を述べた上で、「本日受賞された皆さまは、通常の安全管理、品質管理だけでなく、創意工夫や地域貢献が特に評価され、他の模範として認められたものであり、深く敬意を表する。地域を代表する企業・技術者として、さらなる技術力の向上にまい進するとともに、市の発展のた

めご尽力いただければ」と一層の活躍を期待した。

続いて小平操副市長が2工事の表彰理由を紹介。来賓代表で祝辞を述べた市議会の中島和彦副議長は、市民の安全・安心のため日々取り組んでいることに謝意を表し、「日ごろの努力が評価されたもの」とたたえた。



謝辞を献じる
ヤマウラの山浦社長

受賞者を代表し謝辞に立ったヤマウラの山浦正貴代表取締役社長は受賞工事での苦労を回顧。「現場は国道バイパスを規制する必要があり、規制方法の検討や高速バスおよび工業団地へ向かう貨物車両との調整に時間を要した。また夜間施工のため、安全管理や騒音対策にも取り組む必要があった。市職員の皆さまには近隣住民をはじめ、大型スーパーや関係機関に丁寧に対応いただき、おかげで工事を円滑に進めることができ、無事故無災害で竣工できた」と市の対応に感謝し、「この栄誉を励みに一層技術力を高め、工事品質をさらに向上すべく取り組んでまいります」と決意を述べた。

令和5年度(繰越)交通安全対策補助通学路緊急対策事業 歩道整備工事



担当技術者
米窪 栄一

【表彰理由】幹線道路での全面通行止めを行う工事であり、交通制約がある中、作業範囲の変化に伴う交通規制の周知を丁寧に行った。綿密な地元調整を行い、隣接施設、医療機関利用者に配慮し、出入りを確保した上で良好な施工がなされており、地元対応も優れていた。夜間の交通規制に電光掲示板や高輝度のカラーコーン・看板を採用し、視認性を向上させることで、道路利用者の安全確保に努めた。

【工事箇所】

駒ヶ根市柏木 市道光前寺南線

【工事概要】

施工延長L229m×W10m(歩道W2.5m):側溝工L413m、舗装工A2075㎡、L型擁壁工L82m



株式会社 小平建設

代表取締役社長 小平 邦一

〒399-4117

駒ヶ根市赤穂4583-1

TEL.0265-83-4111

FAX.0265-83-0170

令和6年度 市単道路舗装事業 舗装修繕工事



担当技術者
北村 靖章

【表彰理由】幹線道路における市街地部の夜間工事であったが、地元住民、バス運行事業者、工業団地関係者等と綿密な調整を行うなど地元調整が優れていた。伊南バイパス交差点付近の施工であり、交通量も多く、交通制約がある中、適切に対応し、品質も良好であった。

【工事箇所】

駒ヶ根市北町中央 市道光前寺古田切線

【工事概要】

施工延長L140m×W8.5m:舗装工A1360㎡、区画線工・撤去工一式



代表取締役社長 山浦 正貴

〒399-4195

駒ヶ根市北町22-1

TEL.0265-81-6010

FAX.0265-82-3966